

アトリエコードモブロス 放課後等デイサービス自己評価表 2023年度

別添資料8

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		利用者それぞれに合った環境を提供できるよう努めている・適切な人数に調整している
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1	1対1を基本とし、出来る限り利用者の希望に沿うよう努めている・入れ替わりのタイミングが大変なので改善できるよう努める
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	車椅子やベビーカーなどの方も利用できるように取り外し可能なスロープを備えている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	セッション前後に内容の共有、方針の見直しを行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		アンケートを実施し共有、改善につなげるよう努めている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	事業所の利用者が必ず通る場所に設置
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	ミーティング時に講座を開いていただいたり研修の案内をしてもらっている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		定期的に行い、子どもと保護者それぞれに寄り添った内容を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	より子ども達の現状を理解するためにアセスメントツールも参考にしている・発達検査の結果を確認している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		利用車の担当を中心に責任者やスタッフとも共有しアイデアを出し合っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		日々新しいことに挑戦できるようイベントや展示、販売などの提案をしている・新しいイベントの計画、実施
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		子どもに合わせた課題の設定・夏休みの課題や受験などにも合わせて計画的に進められるようサポートしている・長期休暇にはイベントの開催や宿題のサポート等行っている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		個別を基本とするなかでイベントなどを行い集団活動の支援も取り入れている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	生徒情報、支援方法についてスタッフ間で共有しセッションを行っている

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		それぞれの成長点や困っている事についてもスタッフと共有し常に全員で支援できるような体制をつくっている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		レポートに支援内容や本人の行動を正しく記録し、保護者の方も一緒に成長の課題を見つけている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		保護者との面談を定期的に行い、改善していけるよう努めている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	6		
関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		必要な場合には参画している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1	出席連絡や活動内容の連絡が必要な場合は共有している・要望に応じて活動の記録や様子を共有したりしている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	必要に応じて主治医と連絡を取って支援を行う場合もある・必要な生徒さんが出てきた場合は対応していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	必要な場合は連絡を取るようになっている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	必要であれば情報を提供するように努めている
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	研修を受けることを今後検討する
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	3	イベントを開催し障がいあるなし関係なく交流できる場を設けている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		6	積極的に参加することを検討する
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		気軽に話せるよう心掛け、一緒に成長を見守れるよう努めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	保護者さんのメンタルを含めたサポートが行えるよう定期的な面談も行っている

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	契約時に必ず説明を行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	相談や面談が気軽に出来るようこちらからお声掛けもさせていただいている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	リモートで交流がもてる場の提供も行っている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		ご意見をいただいたときはスタッフで共有し、なるべく早く対応するよう努めている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		LINE等のSNSも使用して情報を周知できるよう努めている
	35	個人情報に十分注意しているか	6		個人作品についてもフルネームは伏せて管理している
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		大事な事は口頭だけではなく、視覚からも情報が入るよう工夫している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		定期的に地域の方が参加できるイベントを実施している
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	周知できるよう見直していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	定期的に行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	ミーティング時にも情報共有している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		契約時に重要事項説明書と一緒に説明をして了承を得ている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		保護者さんからの丁寧なヒアリングで成長に伴う状況を確認している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	ミーティングの際に定期的に課題として取り扱うようにしている